

20 旧大江家住宅



設計：不詳
施工：不詳
竣工：大正中期（1910～1920）
構造：洋館 煉瓦造（1階）・木造（2階）
和館 木造平屋
所在地：垂水区塩屋町3丁目



塩屋海岸に迫る山塊を背景とする山裾の高台に位置する、大正中期に建てられた住宅建築です。

2階建ての洋館に平屋建ての和館が付置された和洋併置の住宅で、瓦棒葺きの袴腰屋根とドーマー窓、煙突等が変化に富んだスカイラインを形成し、白壁と軒下のハーフティンバーで構成された外壁面が特徴的な意匠となっています。

後藤家住宅など周囲の洋館とともに、個性的な住宅地景観を形成しています。

